

平成28年度商学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

研究所名:商学研究所

所員氏名	研究課題
佐藤 猛	ケインズの証券投資に関する研究
塚田 典子	高齢者の人権(外国人介護労働者, 高齢者虐待防止システム等)に関する研究
高井 透	中小・ベンチャー企業の海外戦略行動に関する統合フレームワークの構築
金 雲 鎬	卸売企業のICT戦略に関する研究
安原 伸一朗	生政治をめぐってIV
嶋 正	新たなボーン・グローバル企業のマーケティング形態の研究
長谷川 勉	協同組織金融のガバナンスに関する国際比較研究
安田 武彦	デザイン・イノベーションに関する産業政策の国際比較研究
岩田 貴子	地方創生とマーケティングの関係性研究
山倉 和紀	アイルランド為替論争とアイルランド統治
張 喬 森	Economic Integration and Global Value Chains (Ⅱ)
S. J. バイスウエイ	Postwar Economic Recovery(and Beyond)
井上 葉子	玩具イノベーションに関する研究(中国を中心に)
松原 聖	日本国内での国際会議開催都市の立地選択に関する実証研究I
井上 真里	多国籍企業におけるリージョナル・ブランドの実態
豊田 順一	ドイツロマン主義文学における近代の芸術と自然
保 莉 佳 昭	蘇軾詞に見られる『莊子』について
藤 森 吉 之	中学校教科書の基本例文で診断する日本人大学生の英語発信力
吉原 令子	大学英語教師のアイデンティティ論
飯野 文	国際経済紛争をめぐる諸問題
秋川 卓也	日本企業のロジスティックスとSCMの動向
フッド マイケル	Short- and Long-term Study Abroad: Linguistic and Motivational Benefits
高橋 めぐみ	民法(債権法)改正とアメリカ統一商事法典2A編(リース)
竹内 真人	イギリス帝国における宗教, 政治経済, ブリティッシュ・ワールド
山根 龍一	1920~40年代の文学をめぐるメディア表象の研究
相原 修	デ・マーケティング再考
田中 幸治	現在、学校が直面している課題解決に向けた諸施策の開発 —生徒の特性を伸長させる教育課程の開発VI—
刑部 芳則	近代高等女学校の制服形成過程
鬼頭 俊泰	監査等委員会設置会社の意義と実務への影響
服部 訓和	大江健三郎と戦後日本(2/3)
木村 雄一	両大戦間期における英米の経済理論の生成と発展
羽田 麻美	蘚苔類による岩石風化プロセスの解明
池野 秀弘	国内地域物価水準の決定要因
大島 考介	政府間および官民の競争・協調に関する研究
D. H. ケネディ	Transindividuation, ICTs, and English as a 'Foreign' Language in Japan
相澤 朋子	企業及び金融機関の貸借対照表と貸出スプレッドの関係
深見 将志	ヘッドマウントディスプレイを用いたメンタルトレーニング効果の検討

以上 37名